

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 4月 18日
住 所 桶川市北一丁目22番17号
県内企業等の名称 株式会社武蔵糧穀
代表者役職氏名 代表取締役社長 田中敏勝

株式会社武蔵糧穀

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、「食の安心安全のため、コンプライアンスを重視し、コミュニケーションを推進し、継続的な教育訓練を実施する」という方針に基づき事業活動を行い、地域における様々な社会貢献に対応いたします。持続可能な開発目標(SDGs)の精神を自社の事業活動に様々な形で取り入れ、社員ひとりひとりが真摯に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

| 三側面 | SDGs達成に向けた重点的な取組 | 指 標 |
|-----|---|--|
| 環境 | エネルギー使用量削減のため、照明のLED化等を図る。 <(現状値)2022年の数値> ①使用電力量:1,309,561kwh/年 ②LED化率:70%(33室/48室) | <2030年に向けた指標> ①1,170,000kwh/年 ②90%(43室/48室) <取組開始3年後に向けた指標> ①1,270,000kwh/年 ②80%(38室/48室) |
| 社会 | 地域社会への奉仕と還元に努めるため、子供の食育のための職場見学等を受け入れ、地域行事等への協力・支援をする。 <(現状値)2022年の数値> ①職場見学:0件/年 ②地域行事への協力支援:45,000円/2件 | <2030年に向けた指標> ①2件/年 ②60,000円/4件 <取組開始3年後に向けた指標> ①1件/年 ②50,000円/3件 |
| 経済 | 地域製品の販路拡大を支援する。 <(現状値)2022年の数値> 地域製品の取扱数量:1,059t/年 | <2030年に向けた指標> 1,200t/年 <取組開始3年後に向けた指標> 1,100t/年 |

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。